

「新しい認知症観」とは

認知症になっても個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って暮らし続けることができるという考え方。

古い認知症観

他人事・問題重視・疎外・絶望

- ① 他人ごと・目をそらす・先送り
- ② 認知症は何もわからない・できなくなる
- ③ 本人は話せない／声を聴かない
- ④ おかしな言動で周りが困る
- ⑤ 危険重視
- ⑥ 周囲が決める
- ⑦ 本人は支援される一方
- ⑧ 認知症は恥ずかしい・隠す
- ⑨ 地域で暮らすのは無理
- ⑩ 暗い・萎縮・あきらめ・絶望的

新しい認知症観

わが事・可能性重視・ともに・希望

- ① **わが事**・向き合う・備える
- ② わかること・**できることが豊富**にある
- ③ 本人の声を出せる／声を聴く
- ④ **本人が一番困っている**
- ⑤ あたりまえのこと（人権）重視
- ⑥ 本人が決める（決められるように支援）
- ⑦ 本人は**支え手**でもある
- ⑧ 認知症でも自分は自分・オープンに
- ⑨ 地域の一員として暮らし、活躍
- ⑩ 楽しい・のびのび・あきらめず・希望を